

「大宮駅西口グリーン×SDGsワークショップ」の開催について ～これからの大宮駅西口のまちづくりを考える交流会～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2024年2月2日（金）、本店ビルの地域創生スペース「M's SQUARE」にて、「大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム」の新たな取り組みとなる交流会「大宮駅西口グリーン×SDGsワークショップ」を開催いたしますので、お知らせします。

大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム（以下、GIAP）は、当行のほか、さいたま市や一般社団法人アーバンデザインセンター大宮などで構成され、公民連携によるグリーンインフラ^{注1}の社会実装推進を通じ、大宮駅周辺エリアの都市としての価値向上・活性化や豊かな生活空間形成を目指しています。GIAPでは、これまでに大宮駅東口の街路にて、植栽（植木）の活用により緑豊かで居心地の良いパブリックスペースを創出する「ストリートプランツプロジェクト」等を展開しています。

このようななか、オフィスのみならず、商業やコンベンション、宿泊施設が集積するとともに、都市型の住環境の整備が進む大宮駅西口においても、緑豊かで魅力溢れる空間の創造を目指し、GIAPでは「大宮駅西口グリーンコミュニティ部会」新たに設置することとなりました。

今般のワークショップは「大宮駅西口グリーンコミュニティ部会」のキックオフイベントとして、大宮駅西口のまちづくりを一緒に考えたい方々が集い、緑と関わりの深いSDGsをテーマに交流を図ってまいります。具体的には、埼玉県版SDGsボードゲーム^{注2}を楽しくプレイしながら、大宮駅西口エリアの現在と将来を語りあっていきます。

その後も、交流イベント等を定期的開催していくことで、地域の方々のアイデアや思いを反映しながら、緑と魅力があふれるまちづくりを具体化していく計画です。

注1 コンクリートやアスファルトをイメージした「グレーインフラ」に対して、緑地や土壌の持つ土壌浸透・貯留機能や植物の蒸散機能や景観性、あるいは自然を介したコミュニティ形成や生物多様性確保など、グリーンの多面的な機能の発揮を志向する取組みを表しています。

注2 1チーム4～5名に分かれ、SDGsに関する課題解決事例を学びながら、チームごとにSDGs達成と自己成長を目指し、協力の大切さや広く深く考える思考力等を養うことを目的としたボードゲームです。当行では制作協力を行ったほか、本ボードゲームを行員研修や中高生向け出前授業などに活用しています。

《大宮駅西口グリーン×SDGsワークショップの概要》

日時	2024年2月2日（金） 14:00～16:00
会場	武蔵野銀行本店ビル2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
対象	大宮駅西口のまちづくりを一緒に考えたい方（在住者、通勤・通学者など）
定員	40名（参加無料）
プログラム	・埼玉県版SDGsボードゲームによるワークショップ ・大宮駅西口グリーンコミュニティ部会の紹介
申込み	チラシ掲載のQRコードよりお申込いただけます

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助
TEL (048) 641-6111 (代)

[大宮駅西口]

GREEN × SDGs WORKSHOP

これからの街を
一緒に考えてみませんか？

大宮駅西口には、働く人・住む人・訪れる人が多くいらっしゃいます。居心地がよく、憩える空間や場所について皆さんで話し合いましょう。

2024.02.02

受付開始 | **13:30**
開催 | **14:00 - 16:00**
会場 | **M's SQUARE**
[武蔵野銀行本店ビル2階]
申込 | **WEB 申込**
[QRコード]
さいたま市公園緑地協会の応募フォームより]
参加費 | **無料** [定員 先着 40名]

主催 | GIAP※ 大宮駅西口グリーンコミュニティ部会
問合せ先 | 武蔵野銀行 地域サポート部 地域価値創造室
(担当: 郷)
TEL: 048-641-6111
Email: daisuke.go@musashinobank.co.jp
さいたま市都市局都心整備部
大宮駅西口まちづくり事務所
(担当: 市川)
TEL: 048-778-8452 FAX: 048-778-8625

※GIAPとは:大宮駅周辺において公民連携によるグリーンインフラの社会実装を推進するため、さいたま市公園緑地協会、武蔵野銀行、さいたま市都市整備公社、埼玉りそな銀行、地域デザインラボさいたま、アーバンデザインセンター大宮、さいたま市によって構成された『大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム』です。



WEB 申込は
こちらから

(さいたま市公園緑地協会の
応募フォームより)

STREET PLANTS PROJECT 2023
photo/ToLoLo studio
※大宮駅東口での取組

大宮駅西口周辺に
もっと身近な緑や憩いの空間が
あった方がいいと思いませんか。
グリーンを活かした憩いの場所を
街なかにつくり出し、みどりを中心に
人々が集まる“グリーンコミュニティ”を
育みたいと思っています。今回のワークショップは
緑と関わりが深いSDGsをテーマとしたボードゲームをしながら
気軽にお話しませんか。ご参加お待ちしております。

●開催趣旨

大宮駅西口は仕事や学校で多くの人々が行き交い、古くから商売をしたり、生活している人々もいます。私たちは、そこで働く人、学ぶ人、住む人、暮らす人たちと一緒に、大宮駅西口にいたることが楽しくなるような緑あふれるまちをつかっていきたいと考えています。

この実現に向けて、みんなでまちづくりを考えていくきっかけとして、大宮駅西口に関係する方々にお集まりいただき、地域の今を知り、SDGs の理解を深める「“グリーン ×SDGs” ワークショップ」を開催します。

その後は定期的にみんなが集まる場をつくりながら、緑豊かで誰もが来やすく、働きやすく、学びやすく、住みやすく、暮らしやすく、魅力いっぱいなまちづくりを目指していきます。

●プログラム 【※プログラムは変更になる場合があります】

- 13:30 受付開始
- 14:00 開会・趣旨説明
- 14:10 ワークショップ
(埼玉県版 SDGs ボードゲーム)
- 15:50 大宮駅西口グリーンコミュニティ部会の活動展望
- 16:00 閉会

※埼玉県版 SDGs ボードゲーム



埼玉県内の持続可能な開発目標 (SDGs) の事例を題材にしたボードゲームを行います。ご参加の皆さまとボードゲームを通して県内の事例を学びつつ、行政や企業、学校などがパートナーシップを組みながら取り組む事の大切さを感じていただけます。

●場所



●GIAP とは | 大宮駅周辺において公民連携によるグリーンインフラの社会実装を推進するため、埼玉りそな銀行、地域デザインラボさいたま、武蔵野銀行、さいたま市公園緑地協会、さいたま市都市整備公社、アーバンデザインセンター大宮、さいたま市、によって構成された『大宮駅周辺グリーンインフラ公民連携プラットフォーム』です。

●大宮駅西口グリーンコミュニティ部会とは | GIAP 内で組織されたプロジェクトチームの1つであり、公民連携によるグリーンインフラの企画・維持管理や PR を通じて、緑豊かな大宮駅西口を構想するグリーンコミュニティを目指して活動しています。今後は皆さんとの「まちあるき」等を通じて、まちなかの“グリーン”の発見や構想をしていく予定です。

